

森の文化のおおた

羽ばたけ大田の文化交流

「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

今回のフェスタは、「羽ばたけ大田の文化交流」をコンセプトに、大田区内で日ごろ文化活動を実践している個人並びに団体の皆様方を一堂に会していただき、お互いの活動状況などを展示やワークショップなどを通じて、広くPRし、お互いにアピールする場を提供します。そして、大田区で文化活動を支援している「大田文化の森運営協議会」と皆様方、また参加者同士の交流を深めることにより、お互いに刺激し合っ、活力をゲッし、ネットワークを構築して、明日に向かって更に羽ばたいていただきたいと思い企画しました。

そのために、大田区内で文化活動をしている個人並びに団体に対してジャンルを問わず募集し、多くの参加申し込みをいただきました。

ホールでは、基調講演の実施を予定しています。集会室では、展示や体験・販売等のワークショップで活動状況を発表していただきます。イベントの最後は多目的室での交流会です。お互いに交流することにより、自分たちの活動を更に熱く語り合、刺激し合っ文化の輪を広げていただきます。

このフェスタにより、区民の皆様方の文化交流の“場”となればと願っています。

皆様のご来館を心からお待ちしています。なお、詳細につきましては今後チラシ、ポスター、プログラム等でご案内させていただきます。



前回のフェスタの様相(ホール)

巻頭特集

羽ばたけ大田の文化交流

「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの提案企画が実現!!

平成25年度公募17企画決まる

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

公募企画の仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で大田区を盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかかなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版
2013年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



前回のフェスタの様様(5階 多目的室)



前回のフェスタの様様(1階展示コーナ)

実行委員長 宗 正雄

おおた文化の森

巻頭特集

羽ばたけ大田の文化交流
「大田文化の森フェスタ」
～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

あなたの 提案企画が実現!!

～平成25年度公募17企画決まる～

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

この公募事業は例年実施しており、区民文化活動の支援という設立趣旨に沿った事業の、大きな柱の一つとなっています。

採用にあたっては、運営協議会委員全員が書類審査、面接を行って慎重かつ透明度の高い検討を経て、最高決議機関である文化会議に諮って最終選考しました。その結果、応募の中から17企画を採用させていただきました。採用された企画は、今後私ども委員が企画から実施までを全面的にサポートし、「区民文化の創造と発信」にふさわしい内容として、魅力的な企画の実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。楽しく、面白い、ユニークな企画が集まりましたので、どうぞご期待ください。

なお開催日、参加費、具体的な内容などは追って本誌イベント情報欄で紹介していきますが、都合により変更になる場合もありますのでご了承ください。

4月から順次開催の17企画は以下の通りです。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの
提案企画が実現!!
～平成25年度公募17企画決まる～

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

お待ちせよ 公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク つながり

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかかなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。



昨年度公募企画の様相(多目的室)

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



昨年度公募企画の模様(集会室)



昨年度公募企画の模様(和室)

1. ホール企画

1. 初夏のコンサートⅡ ～ヴェルディ生誕に寄せて～
2. みんなで楽しむ「はればれコンサート」

2. 集会室企画

1. 身近な問題を解決するための模擬民事調停
2. ゲーム形式で学ぶ節電のやり方
3. 初めてのオリジナル・ジュエリー制作
4. しつもんde磨き合うパートナーになる
～しあわせ夫婦塾～
5. 自分史を書こう! ～入門編～
6. アクティブエイジング ～上手な歳の重ね方～
7. 目からウロコ! 骨盤体操 & 健康管理術
8. ワクワク企画☆床や家具のキズを直しちゃおう!
9. 旬の野菜を味わおう!
簡単おいしいヘルシー野菜スイーツ教室

10. 定年退職男性専用 男のヨガ
11. 華麗に加齢！「終活」のポイント
12. 熟年からの終活
～自分らしさを活かし、生き、逝くための3つのポイント～
13. ビギナーズ カルトナージュ

3. 複合企画（ホールと集会室、展示コーナー等）

1. セタコンサート 歌と語りのコラボレーション
2. 心も体もほんわか楽しい ～独楽吟と中国茶芸～

※企画名が変更になる場合がございます。ご了承ください。

森の文化のおおた



公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

ヴェルディ生誕、オペラに親しみを！

“フィオーレ” 靏島理恵（はいしまりえ）

私たち“フィオーレ”は、この地域を中心にコンサートを通して「オペラ」を理解していただく活動をしている音楽ユニット集団です。

ヨーロッパから比べると日本では歴史の浅いクラシック音楽ですが、その中でも「オペラ」といえば、舞台を観に行くには言葉が壁となり内容がわからない等々、単純に音を楽しむというより、ストーリーがあるが故にとっても敷居の高い音楽と思われがちです。私たちは、オペラ



“フィオーレ”コンサート模様

ラの名曲のみのプログラムで簡単なストーリー解説をわかりやすくお伝えします。また、歌だけではなくバイオリン・ピアノによって演奏する名場面の名曲を聴いていただくことにより、もっと皆さんに身近にオペラを感じて親しみを持っていただきたいと思います。是非とも、本物のオペラを観たいと思っていただけるきっかけに繋がればと思っております。

2013年は、Verdi（ヴェルディ）生誕200年の年となりますので、生誕に因みVerdiのオペラのアリアを中心に、オペラ・オペレッタの名曲を聴いていただけるよう大田文化の森ホールにて6月に企画いたしますので、奮ってご参加ください。

You are what you eat. = 食は、あなたを映す鏡です

料理研究家（ジュニア野菜ソムリエ）河合 真由子（かわい まゆこ）

はじめまして、この度、大田文化の森で野菜をつかったスイーツの講座を開催させていただくこととなりました。突然ですが、「You are what you eat.」という言葉をご存知でしょうか。食べたものが自分をつくる…すぐく当たり前のことなのですが、いわれてみてはじめて、うん、なるほどと思われた方もいらっしゃるかもしれません。普段の食事に気をつかわずし

巻頭特集

「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの 提案企画が実現!!

～平成25年度公募17企画決まる～

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。



公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかがなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 例でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

て、サプリメントやダイエット食品にはしるのは、なんだか本末転倒のような気がします。

今回開催する野菜スイーツの教室は、毎回一つのお野菜をとりあげ、そのお野菜に関するレクチャーと、いくつかの品種を試食していただきます。例えば、人参といっても、実は品種がいくつかあり、それぞれ見た目も味も異なるのです。普段口にすることの多いお野菜だからこそ、もっと身近に感じて、楽しくおいしくいただけるようなレッスンを企画しました。



心も体もほんわか楽しい ～独楽吟と中国茶芸～

独楽吟：梨杏〈りあん〉（樋口 利佳子）
中国茶芸：中村 碧久〈へききゅう〉（中村 久美子）

独楽吟（どくらぎん）って何？」って思っていますよね。「独楽吟」は短歌の一種で「日常の中にある楽しみ（幸せ）」を詠むものです。

今回の企画の「中国茶芸」と「独楽吟」。この二つに共通するのは「一見難しそうで手を出しにくい印象があるんだけど、実はとっても手軽で楽しい」ってことなんです。

日本茶も紅茶もルーツは中国茶！「独楽吟」も難しい決まりはなく現代語で詠める！どちらももっと「気軽に楽しめる」

ものなんです。慌ただしい日常のすき間、自分で淹れた中国茶の香りにリラックスしながら、自分の身近にある楽しみ（幸せ）に思いを馳せる。。

そんな「ほっこり」とした時間を日常に取り入れてみませんか？ぜひご参加ください。



茶席（一例）

子ども達と一緒に「電気コソコソ作戦」を！

ビジネス体験伝承やり隊代表 守谷喜芳（もりや きよし）

電気は、コンセントがあればすぐに使えるものなので、子ども達にとってそれ程大切なものと思っていないところがあります。しかし、東日本大震災での計画停電、その後の節電要請から電気代の値上げといった身近なところに影響が出ています。

今回の「電気コソコソ作戦」の授業は、子ども達がチームを編成し、ゲーム形式で競争しながら電気の大切さを学ぶものです。家電製品で何が一番電気を使うのかをチームで決め、ワットアワーメーターで実際に消費電力を比較して回答を出します。

また、電気冷蔵庫ゲームでは、詰め込み過ぎないように、入れなくても良いものをチームで考えて取り出し、正解を競います。子ども達は、みんなで意見を出しながら作業をしますので、あっという間に授業が終わります。楽しい授業ですので、ふるって参加してください。



授業風景

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」（300字以内）を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名（ペンネームでも結構）町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

森の文化のおおた

地域ネットワーク

わが街鶴の木のイベント 高齢者ふれあいフェスタ

住み慣れたまちで、だれもが心地よく安心・安全に暮らし続けるには、それぞれが自分たちのまちづくりに積極的にかかわっていくことが重要です。

六郷地区では町会・自治会を中心とする地域団体と関係行政機関が連携・協働し、地域の課題を発見し解決する場として、地域力推進六郷地区委員会を毎月開催しています。

これまで、子ども見守り協議会活動(H18年度発足)や、独自の高齢者見守りの仕組み「地域見守りネット事業」(H22年度本格稼働)など、多くの実績を積み重ねてきましたが、今年度は、「東日本大震災 地域の防災力 総点検」をテーマに、すべての委員が4つの分科会にそれぞれ所属し活発な意見交換を行っています。

私たちは、「行政には行政の役割があり、地域のことは地域で解決する」というスタンスから、“自助”の重要性を機会あるごとに周知してきましたが、これを一歩進め、住民同士や団体間の連携、さらには地域を越えて支えあう“共助”の強化を目指して取り組んでいます。道のりは平坦ではありませんが、私たち委員会の取組みが、六郷地区のみならず大田区の地域課題解決の一助となれば幸いです。



ステージの様子

巻頭特集

羽ばたけ大田の文化交流 「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの 提案企画が実現!!

平成25年度公募17企画決まる

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

お待ちね 公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかかなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。



ブースの様子

第9回鶴の木地区「高齢者ふれあいフェスタ」
実行委員 渡辺 靖彦

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかがなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

作品をめぐる新しい交流を

大田区立龍子記念館では、本年3月9日(土)夕刻から「大森アート・ヴィレッジ プロジェクト」と連携して、『龍子へのオマージュ(讃歌)—音楽と絵巻物、アートアニメーションのライブ—』を開催する予定です。大田区在住のアーティストで龍子作品に関心を寄せていた松本力氏による手書きアニメーションと、VOQ氏の音楽による川端龍子への讃歌がいかに表現されるのか注目しています。

また大田区立熊谷恒子記念館では、同じく本年2月から3月にかけて現代美術家の高橋輝雄氏・平林洋氏・松本正一郎氏、各氏の鉄・木・石の立体作品と恒子の書によるコラボレーション『Black: 墨、鏝、石、木』が開催されます。

画家川端龍子・書家熊谷恒子の作品と現代作家の作品との交流を通して、どのような新しい世界が開かれてゆくのか楽しみにしています。



大田区立龍子記念館



大田区立熊谷恒子記念館

(大田区立龍子記念館・大田区立熊谷恒子記念館館長 平澤勲蔵)

【龍子記念館】

所在地:大田区中央4-2-1。入館料大人(16才以上)200円、小・中学生100円。65歳以上6歳未満無料(ご年齢の確認できるものをご提示ください) 電話:03(3772)0680

【熊谷恒子記念館】所在地:大田区南馬込4-5-15。入館料大人(16才以上)100円、小人(6歳以上)50円。65歳以上6歳未満無料(ご年齢の確認できるものをご提示ください) 電話:03(3773)0123

町工場の結集で「下町ボブスレー」完成!

巻頭特集

羽ばたけ大田の文化交流
「大田文化の森フェスタ」
～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの
提案企画が実現!!
平成25年度公募17企画決まる

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

お待ち! 公募企画の
仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク
つながり

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で
大田区を
盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかがなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

「モノづくりのまち」大田区の町工場も今は4000社を切って全盛時の3分の1になったという。このままでは創出・技術力を誇る町工場も廃れてしまう。金属加工会社「マテリアル」(南六郷3丁目)の細貝淳一社長らが中心となって、このほど初公開された「下町ボブスレー」はまさにその底力を世界にアピールする、またとないチャンスになった。

これは“氷上のF1”と呼ばれるボブスレーの国産そり第1号。2014年のソチ冬季五輪種目の二人乗り用として開発され、参加したのは約30社、つくった部品

は約120種類。鉄より軽くて丈夫で弾性に優れている。フェラーリ(伊)、BMW(独)などが支援する欧米の強豪国に対して、日本のモノづくりの技術力が認められるだろうか。

プロジェクト推進委員長を務めた細貝社長は「これからもみんなで連携してビジネスモデルをつくっていけるような、技術力を高めたいですね」と語っている。



展示出展された国産ボブスレー第1号

(運営委員 池田敏夫)

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

海苔の歴史やつくり方体験も

大森 海苔のふるさと館は開館以来5年目を迎え、36万人を超える方々にご来館いただいています。海苔の養殖は江戸時代に品川から大森周辺の海辺で始まり、大森から全国につくり方が広められました。残念ながら昭和38年春に海苔養殖は終わりましたが、今でも街中に海苔問屋が多いことは街の特徴にもなっています。

ふるさと館では、本場大森海苔の歴史と伝統を後世に伝えるべく、「海苔つけ体験」などの催し物を行っています。元海苔生産者の方々から直接指導を受けたり、話を聞かせてもらえる機会はとても貴重で、大変好評です。他に、地域の方から頂いた節句人形の展示や折り紙で季節飾りをつくるイベントを通じて昔からの暮らしぶりを継承する活動も行っています。また季節に応じた絵本の読み聞かせなども行っています。

今後も季節感と世代間交流をキーワードにして、様々な活動を行っていきたくと考えています。



海苔のふるさと館



館内には海苔採集舟も展示

(NPO法人海苔のふるさと会事務局長 小山文大)

【大森 海苔のふるさと館】

所在地: 大田区平和の森公園2番2号 入館無料 電話: 03(5471)0333

食育テーマに更なる向上をめざして

本校は広さ3万平方メートルの敷地に施設を持ち、世界初の栄養学校として1924年(大正13)に創設。栄養や健康について教えるだけでなく、食を通して地域の食材や暮らしについて考え実践する「食育」をテーマに学生が企画・運営をし、食の大切さを地域の皆様にもご理解頂けるよう、毎年「食育祭」を開催しています。昨年は降雨の中、千人を超える方々がお見えになりました。今年も10月6日(日)を予定しています。

当日は産地直送の有機野菜や果物の販売、栄養相談室、わかりやすい実験実習、料理教室、さらに佐伯特製弁当やバザーなど皆様にお楽しみ頂けるよう工夫を凝らし、更なる交流の輪を広げて行けたらと願っています。



樹木が立ち並ぶ学校の正門



栄養学の創始者・佐伯矩博士の胸像

(学校法人佐伯栄養専門学校理事長・校長 直井和子)

【佐伯栄養専門学校】

所在地: 大田区中央5丁目30-3 電話: 03(3771)1426

地域の文化や歴史を伝承

大田区立郷土博物館では、平成25年2月から3月にかけて開催される大森アートフェスタの期間中に地元アーティストとの連携企画を実施する予定です。これは「大森アート・ヴィレッジプロジェクト」との連携企画の一環として実施するもので、地域連携事業の第一歩となる事業です。また、博物館独自の事業として2月の「麦わら細工体験教室」や3月に実施予定の「赤ちゃんといっしょに博物館」など、地域の文化や歴史の伝承に心がけ、地域の皆様にもっと博物館を身近に感じていただける事業を展開していきたい。

さらに平成24年に収集した川瀬巴水コレクションの調査、活用などを検討するとともに、博物館所蔵の馬込文士村関連資料につきましては「馬込文士村ガイドの会」の皆様と連携し区内外への紹介に努めてまいります。今後とも、様々な地域資源の利活用について、地域の皆様との連携協働により進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。



展示されている久が原地区の遺跡



大田区の獅子舞展示

(大田区立郷土博物館館長 久保勤)

【大田区立郷土博物館】

所在地: 大田区南馬込5丁目11-13 入館無料 電話: 03(3777)1281

2つの「顔」をもつ頼れる施設

「国民保険って? ごみの分別は? 日本語も日本の制度もよくわからない・・・」そんな外国人のお手伝いをするのが「mics(ミックス)おおた」です。micsおおたは、大田区で暮らす

外国人が、困っていることを何でも相談できる施設です。多言語に対応しているので、日本語がわからなくても大丈夫。

外国人が大田区での暮らしを楽しむための情報もたくさんあります。もちろん、外国人と一緒に活動したい日本人也大歓迎！

micsおおたにはもうひとつ「顔」があります。その名も“区民活動支援施設蒲田”名前は硬いですが、ココには、仲間との打ち合わせに便利なフリースペースや貸出施設があります。さらにITに詳しいコーディネーターや環境・子育て活動に詳しいコーディネーターが、区民活動の相談や役立つ講座を企画しています。

ちいさな施設ですが、JR蒲田駅東口から徒歩5分、近くて便利！役立つ情報がたくさんありますので、お近くを通った際は、ぜひ覗いてみてね！

(大田区地域振興課多文化共生担当 区民協働担当)



親切に相談に応じる相談員(左)



窓口は広く、入りやすい

【micsおおた】

所在地: 大田区蒲田五丁目13番26-101号消費者生活センター内 電話: 03(6424)8822

羽田空港で美術鑑賞はいかが

700年の歴史を持つ細川家の文化財を管理する永青文庫。その至宝を羽田空港第2旅客ターミナル3階にある美術館で展示しています。開催中の第9回企画展「名君と博物学」(1月14日まで)では「宝暦の改革」の名君・細川重賢が編纂した珍しい動植物の写生帖や小鳥の籠、木版出版された鯨図鑑、画家・呂紀の花鳥画などを展示。期間中、「作品についてもっと知りたい」「美術に興味がある」そんなお客様のために、毎週水曜日(14時～、16時～)にギャラリートークを実施しています。1月25日(金)からの第10回企画展は「細川ガラシャ 大名家の姫君たち」(4月14日まで、予定・変更の場合あり)にもぜひお越しください。



「花鳥画」呂紀筆

【羽田空港ディスカバリーミュージアム】

所在地: 大田区羽田空港3-4-2 第2旅客ターミナル3階 入館無料

電話: 03(6428)8735

<http://www.discovery-museum.com/>



おおた文化の森

文化の森 イベント情報 何でもあり

ホール&多目的室

■2012年度文化の森フェスタ～羽ばたけ大田の文化交流～

大田区内で文化交流活動を積極的に推進している団体・個人(文化プレーヤーも含む)の日頃の活動状況を展示やワークショップ等により、広く一般区民やお互いにPRするとともに交流をはかる祭典。

□開催日時:2013年3月3日(日)10:00～16:30

□会場:大田文化の森 全館 対象:どなたでも

■ユニバーサル大田区民・東御市民 童謡唱歌交流広場

大田区民参加者による合唱、長野県東御市民参加者による合唱、全員合唱、交流会等

□開催日時:2013年2月16日(土)13:30～16:00 開場13:00 □会場:大田文化の森ホール

□対象:どなたでも(未就学児同伴可) □参加費:無料 □定員:当日先着200名

■歌ひろばパートⅡ ～みんなで歌おう～

「歌声喫茶」からプレーヤーによる「歌ひろば」にシフトチェンジ。今回はハーモニカ・マンドリン・手話ダンス等のコラボも予定。

□開催日時:2013年2月25日(月)13:30～16:00 □会場:5階多目的室 □対象:どなたでも

(未就学児同伴不可) □参加費:300円(茶菓付) □定員:抽選で150名 □締切:2月8日(金)必着(ハガキ1枚で2名まで記載可)

■サロン交流会

運営協議会が主催する企画で、ミニイベントと軽食で区民との交流をはかる企画。ミニイベントは、文化箏・二胡他の演奏を予定。

□開催日時:2013年3月16日(土)13:00～16:00 □会場:5階多目的室 □対象:どなたでも

□参加費:500円(軽食あり) □定員:抽選で70名 □申込:3月1日(金)必着

申し込み・問い合わせ
〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704
■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

体験してみよう!

■七夕コンサート 歌と語りのコラボレーション

合唱に参加して七夕コンサートに出演しよう♪

開催日:(練習日)4月23日(火)・5月13日(月)・5月28日(火)・6月11日(火)・6月25日(火)各日

①12:30～14:00 ②14:30～16:00(コンサート)7月7日(日)リハーサル 7月2日(火)

□会場:(練習日)第2音楽スタジオ(コンサート・リハーサル)大田文化の森ホール □対象:

20歳以上 □参加費:5000円(練習・コンサート出演費用) □定員:抽選で①②ともに各回

18名(計36名) □申込:4月5日(金)希望時間帯①または②を明記

■子どもの才能が伸びる魔法のテクニック

学童期の日常の子育てにちょっとした心がけ、働きかけをすることで、子どもたちの才能を伸

巻頭特集

「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの提案企画が実現!!

平成25年度公募17企画決まる

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

公募企画の仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で大田区を盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかかなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

文化の森 イベント情報 何でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版
2013年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

ばす方法を学びます。

□開催日時:2013年1月27日(日)、2月10日(日)3月16日(土)10:00~11:45 □会場:
1/27(3階美術室) 2/10(4階第2集会室) 3/16(4階第4集会室) □対象:小中学生の保護
者・教育関係者 □参加費:1500円(全3回分)

□定員:抽選で35名 □保育:有(事前申込み必要 定員5名・500円/1名) □申込:1月11
日(金)必着

■和紙でつくる「おひなさま」の押絵

おひな様を和紙で立体的に作り、豆色紙に貼って部屋に飾って楽しみましょう!

□開催日時:2013年1月26日(土)13:15~16:00 □会場:4階第4集会室 □対象:小学生以上 □参加費:500円

□定員:抽選で20名 □申込:1月9日(水)必着

■心も体もほんわか楽しい ~独楽吟と中国茶芸~

1 中国茶芸...中国茶芸のデモンストレーションと中国茶について、お茶の淹れ方などを紹介

2 独楽吟...「たのしみは..」で始まり「..とき」で終わる、5・7・5・7・7文字の独楽吟をそれぞれが身近な題材を見つけて詠む。また、日常の楽しみを見つけるコツなどを紹介する。

□開催日:4月18日(木)・5月23日(木)・6月20日(木)・7月18日(木)10:00~11:45 (展示)7月18日(木)~22日(金)

□会場:4階第4集会室・1階展示コーナー(展示のみ)

□対象:どなたでも □参加費:2400円(4回分) □定員:抽選で20名 □締切:4月5日(金)必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024大田区中央2-10-1 4階大田文化の森運営協議会
電話:03-3772-0770 / FAX:03-3772-0704
ホームページ: <http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・年齢(学年)・住所・電話番号・「情報誌」を明記(はがき一枚に1講座、原則1名/組まで)。

■ 保育対象は満6ヶ月以上の未就学児。希望者は企画申込時に上記に加え「保育希望」・対象児の氏名・月齢も明記。1人1回500円。

■ 特記のない場合は未就学児の同伴をご遠慮ください。

■ 事前販売のチケットは全自由席、原則大田文化の森1階総合受付で販売。

ホームページから参加申込が可能なイベント

10月1日よりホームページからも参加申込ができるようになりました。

※往復はがきでの申込みもできます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

■誰でも楽しめるカントリーミュージックジャンボリー

アメリカ合衆国南部で発祥した音楽、カントリーミュージックの普及を目的とする。懐かしく新しいカントリーミュージックを聴き、100年の歴史を知るとともに一緒に歌い、踊り、ウエスタン気分を皆で楽しむ。

□開催日時:2013年2月9日(土)14:00~16:00 開場13:30 □会場:5階多目的室 □対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:全席自由1000円(飲み物付) □定員:抽選で150名 □申込:1月25日(金)必着、またはホームページからの申込み可(1通で2名まで記名可)

■文化の森シネマ館「喜びも悲しみも幾歳月」

木下恵介監督生誕100年(2012年12月5日)。海の安全を守るため、日本の各地の灯台を転々としながら生きた灯台守夫婦の戦前から戦後に至る25年間を描いた長編ドラマ。佐田啓二、高峰秀子主演。若山彰の歌唱による同名主題歌は後世に残るヒット曲になった。

□開催日時:2013年3月15日(金)15:00~17:30 □会場:大田文化の森ホール □対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:無料 □定員:抽選で200名 □申込:3月4日(月)必着・またはホームページからの申込み可(1通で2名まで記名可)

文化プレーヤー(ボランティア)募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

- 受付時間：月～金曜 9:00～18:00
- 電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704
- 住所：〒143-0024 大田区中央2-10-1



おおた文化の森

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. 大田文化の森って?

大田区が2001年11月3日文化の日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。

その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。

Q2. どんな施設なの?

ホール:(定員259名)、集会棟(5階建)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務室、5階には多目的室があります。

Q3. 運営・管理はどうしているのかな?

■ 施設管理は「(公財)大田区文化振興協会が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。

■ 事業(企画)運営は、「大田文化の森運営協議会」が行っています。集会棟4階に事務局があります。事業には、様々なものがありますが、大田区長から委嘱された運営委員と任意登録の文化プレーヤー(文化ボランティア)によって、実施、運営しています。

Q4. どんな利用ができるの?

■ 貸館利用する場合

○大田文化の森1階受付で直接申し込む(うぐいすネットへの登録が必要)。

○大田区HPから、[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。

問い合わせ:受付窓口(集会棟1階)9:00~19:00

電話/ 03-3772-0700

(公財)大田区文化振興協会HP: <http://www.ota-bunka.or.jp/>

■ 企画をしてみたい! ボランティアをしたい! (主に文化活動・企画運営のお手伝い)

○活動に参加するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。

直接お越しただいて登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。

問い合わせ:運営協議会事務局(集会棟4階) 9:00~17:00

電話/ 03-3772-0770

大田文化の森運営協議会HP: <http://www.ota-bunkanomori.jp/>



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。集会棟1階にあります。

営業時間 10:00~17:30 定休日 隔週月曜・全館休館日
TEL: 03-3772-4050

巻頭特集

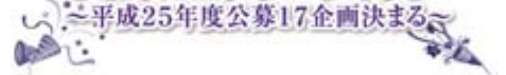
羽ばたけ大田の文化交流 「大田文化の森フェスタ」

~2013年3月3日(日)開催~

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの 提案企画が実現!!



今年4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

お待ちせよ 公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みは、いかなるものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク つながり

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

~豊かな文化は日本を救う~

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状は、いかなるものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅(西口)より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅(西口)

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



おおた文化の森

編集後記

ゆく年くる年、の狭間で進められた情報誌46号の編集作業。同じ師走でも例年と違って今回は、都知事と衆院のダブル選挙という“慌ただしさ”が加わって世相も落ち着きませんでしたね。そんな中、紙面全体を通して紹介した、文化団体の交流や個人的活動の記事は、手前みそですが世相に関係なく“揺るぎない”行為として読者の皆さんの共感を得られるのではないのでしょうか。編集に携わっていて、感じた思いです。個人的には新年においても心棒がぶれない生き方をしたいと念じているのですが、どうなりますか。

運営委員(編集長) 池田 敏夫

巨大新聞やテレビのことをマスコミとすれば、本誌などはミニコミになるでしょう。マスコミの威力や限界について議論がさかんですが、ミニコミの魅力は、創る関係者(文化プレーヤーと運営協議会)の地元(大田区という街)に対する愛着と、内容(文化の森活動)についての誇りによって発揮されると思います。

本誌はすでに10年間刊行され、46号に達していますが、編集仲間の一人として、今後とも存在感が評価されつづけるように痛感しています。

(編集委員 福野幸雄)

情報誌の発行に携わるようになって、改めて編集の奥深さを経験しています。諸先輩の域には、まだまだですが、地域に密着した情報をおおた文化の森運営協議会に相応しい内容を求めて、日々好奇心のアンテナをビビツと張って、みなさまへ届けています。

情報誌46号冬号もそういった趣旨にあったものだと確信していますが、諸先輩の想いをブレずに受け継いで、今後も存在感のある“小冊子”としてあり続けるよう精進していきます。

(編集長 池田昭宣)

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

巻頭特集

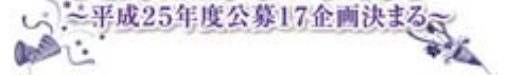
羽ばたけ大田の文化交流 「大田文化の森フェスタ」

～2013年3月3日(日)開催～

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

あなたの 提案企画が実現!!



今年4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

お待ちせよ 公募企画の 仕掛け人たち

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちせしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

地域ネットワーク つながり

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化団体と文化交流で 大田区を 盛り上げなくっちゃ!

～豊かな文化は日本を救う～

豊かな文化は国の力のバロメーター、ともいわれています。日本を支える大田区の皆さんの文化団体、文化施設の現状はいかがなものでしょう。2013年、新しい年を迎えて各方面の文化に貢献する団体などを紹介してみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.46Web版
2013年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。